



日本で初めて白鳥の餌付けに成功した阿賀野市の瓢湖には10月上旬から3月下旬まで白鳥が渡来し、ピークの11月下旬には約5000羽が訪れます。隣県の山形県の最上川は白鳥の渡来地日本一。羽越本線の車窓からは、庄内平野で餌をついばむ白鳥の姿を觀賞できます。

山形県と隣接する村上市では、古くから三面川の鮭漁が盛んで、現在でも約100種類の鮭料理が伝承されています。鮭や村上牛などの地元グルメを味わいながら、城下町の町屋を巡りましょう。山形県庄内地域と新潟県は食文化も似ています。新潟の「けんさん焼き」と庄内の「弁慶めし」、新潟の「あく笹巻き」と庄内の「笹巻き」など……。寒ブリやベニズワイガニ、ヤリイカを肴に、新潟と庄内の地酒を飲み比べてみるのもおすすめです。

新潟市の沼垂や長岡市の摂田屋、上越市の高田など、みそやしょうゆ、日本酒などの発酵食品の製造蔵が集まる地域が多いのも、雪国・新潟ならではの、保存食の知恵から発展した発酵食文化を、町の香りとともに体感しましょう。



## 新潟の四季・ 車窓のごちそう

新潟・庄内発!  
食と酒と“まち”を  
つなぐ旅

# 新潟・庄内てっさんぽ

NIIGATA SHONAI TETSU-SANPO

白新線  
羽越本線  
編

駅からのまちあるき「てっさんぽ」。  
日本海の絶景を車窓から独り占めできる  
新潟と山形を結ぶ白新線・羽越本線は  
四季を体感できるおすすめルート。  
沿線駅から食と酒を楽しむ  
7つのエリアをご紹介します。

### 新潟駅+水原駅—P.02

白山神社を起点に  
海へ向かって新潟・古町を歩く

### 月岡駅+新発田駅—P.04

歴史の風を感じながら  
城下町ぶらり探訪

### 村上駅—P.06

商人文化が息づく  
町屋のまちを巡る

### 桑川駅+勝木駅+ 鼠ヶ関駅+ あつみ温泉駅—P.08

透明度高い日本海と  
旅情あふれる温泉を満喫

### 鶴岡駅—P.10

多彩な食とふれあう  
まちなか歴史散策

### 余目駅—P.12

コメどころで  
発酵食の魅力に会う

### 酒田駅—P.14

北前船がもたらした  
食文化に酔いしれる



HAKUSHIN-LINE  
UETSU-LINE  
NIIGATA SHONAI  
TETSU-SANPO

Facebook

JR東日本 新潟のってたのしい列車旅

Instagram

jreast.niigata

JR東日本 新潟支社

掲載情報の本文は2018年2月末、店舗や施設データは2020年8月20日現在の情報です。料金は大人税込み料金のみ表記しています。営業時間や入館・体験料、定休日、見学・体験受け入れ、イベント開催・内容につきましては変更となる場合がありますので、事前に各施設にご確認ください。※地図は略図です。





縁結び、夫婦円満、家内安全を祈願した「姫まもり」

新潟駅  
にいがた

新津駅

水原駅  
すいばら

## 白山神社を起点に 海へ向かって 新潟・古町を歩く

県都・新潟市は日本海と信濃川を有する水の都であり、歴史的な建造物など見どころ満載で、ソウルフードも味わえます。新潟駅から新潟市観光循環バスに乗って白山神社へ。ここを起点に新潟の古町を歩きましょう。

### 白山神社

縁結びの神様で有名な新潟市の総鎮守

千年以上の歴史をもつ、新潟を代表する神社。主神は菊理媛大神(くくりひめおおかみ)で、「くくる」という名前から縁結びの神様として全国的にも知られています。境内と一体化した緑豊かな白山公園での散歩もおおすすめです。

新潟市中央区一番堀通町1-1 TEL | 025-228-2963

営 | 参拝自由(祈祷は9:00~16:30、20分間隔で受け付け、お守り・おみくじは8:00~20:00)

休 | 無休 料 | 拝観無料

交 | JR新潟駅から新潟市観光循環バス 約12分



庭園には紀州石、佐渡赤玉石など、船で運ばれた石材が点在

### 旧小澤家住宅 北前船の時代館

北前船などで栄えた豪商の屋敷

みなとまち新潟で回船問屋として栄えた小澤家は、新潟市内に残る町家の中でも最も古いもののひとつ。商いの舞台であった屋敷からは、新潟の町家の特徴と、明治時代以降に成長した商家の歴史を窺えます。

新潟市中央区上大川前通12-2733

TEL | 025-222-0300 営 | 9:30~17:00

休 | 月曜(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始、臨時休館あり

料 | 入館料/200円

交 | JR新潟駅から新潟市観光循環バスで約30分、

「旧小澤家住宅入り口」下車約1分



### 瓢湖

白鳥の渡来地として全国的に有名な湖。10月上旬から3月下旬まで滞在し、ピーク時は5,000羽を超える白鳥が飛来します。1日3回、餌付けも行われ、その様子を見ることができます。

阿賀野市水原313-1 TEL | 0250-62-2510(阿賀野市商工観光課)

営 | 終日開放、給餌は9:00、11:00(白鳥飛来時のみ)、15:00

休 | 終日開放 交 | JR水原駅からタクシーで約6分

途中下車  
水原  
SUIBARA

### 越後電紬屋 藤岡染工場

創業260年以上の歴史のある染工場。引き染、浸染、注ぎ染など、創業当時から変わらぬ伝統技法で手ぬぐいや暖簾、バッグや財布などの生活雑貨からファッション雑貨まで、1点ずつ丁寧に仕上げられています。

阿賀野市中央町2-11-6 TEL | 0250-62-2175

営 | 9:00~18:30(土・日曜、祝日~18:00)

休 | 不定休 交 | JR水原駅から徒歩約10分



手ぬぐい4分の1の大きさで普段使いができる「デイリーテオル」



新潟市の中心部にあり、朱色の鳥居がひと際目を引きま



縁結びの神様として全国的にも有名

### とんかつ太郎

新潟タレかつ井発祥の店

新潟のご当地グルメとして知られる、卵でとじない新潟タレかつ井発祥の店。カラッと揚がったサクサクのとんかつを甘めのタレにくぐらせてご飯の上に。昭和初期創業以来、受け継がれる秘伝のタレが絶妙な味わい。

新潟市中央区古町通6-973

TEL | 025-222-0097

営 | 11:30~14:30、17:00~

20:00(ネタがなくなり次第終了)

休 | 木曜、第3水曜

交 | JR新潟駅から新潟市観光循環バスで約9分、「東堀通六番町」下車徒歩約5分



レンガ造りの外観。「新潟タレかつ井発祥の店」の看板が目印

サクサクのかつが5枚のった「かつ井」



### ヒッコリースリートラベラーズ

デザイン性を重視した新潟土産が充実

築80年の建物をリノベーションした店舗では、新潟ならではのお土産が満載。Tシャツ、雑貨、お菓子など、新潟をモチーフにしたイラストが可愛いオリジナルデザインが目を引きま

新潟市中央区古町通3-556 TEL | 025-228-5739

開 | 11:00~18:00(日曜・祝日は~17:00)

休 | 月曜(祝日の場合は翌日)

交 | JR新潟駅から観光循環バス(白山公園先回りコース)で約12分、「白山公園前」下車徒歩約5分



「新潟県産コシヒカリ3合を手ぬぐいで包んだ「新潟のお結び」がおすすめです」と店長の捧さん



店内には約100点の魅力的なアイテムが揃っている



新潟限定ラベルで1番人気の「浮き星(Thank you from Niigata)」



新潟缶。左から「鳥」「萬代橋おじさん」「佐渡」。コーヒーやお茶とのセットもある

## 酒 + まち

Sake + Machi Interview

カミフルは懐かしさと新しさが交錯する  
観光気分を味わえるノスタルジックな街

ヒッコリースリートラベラーズ 代表 迫一成さん

縁があって新潟の上古町(通称カミフル)でお店をやることになり、商店街の地域コミュニティーにも携わるようになりました。「活気のある街」を目指し、新しいものを作るのではなく、あるものを分かりやすく伝えるカタチを整備。僕が手掛ける店は「日常を楽しむ」がコンセプト。カワイイや楽しいを大切に、商品開発を行っています。街の情報を発信し続けることで注目を集め、多くの人が来てくれるようになりました。新しい商店街の在り方のひとつとして県外からの視察も多いです。カミフルは小路がたくさんあり、昔からある長屋もあり、古さと新しさが同居したノスタルジックな街。現在の店舗が元酒屋で以前は日本酒教室を開いたり、少なからずお酒とも繋がりがあります。様々な専門店が軒を連ね、ショッピングや街並みを楽しんだり、観光気分を味わえるようにもなりました。周辺には白山神社や白山公園、県政記念館など無料で楽しめるスポットも。ポテンシャルのある門前町だなと感じています。これからも笑顔が連鎖するような街づくりをやっていきたいですね。

さこ・かずなり | 福岡県出身。新潟大学を卒業後、2001年にデザイナーズ集団「ヒッコリースリートラベラーズ」を設立し、03年に古町3番町に出店。商店街のロゴの作成、ミニコミ誌の発行、ホームページの立ち上げ、イベントの企画・運営とクリエイターならではの視点から情報発信を仕掛け、商店街のプロデュースに取り組む。





公園の広い敷地には、300品種、60万本のあやめが咲き競います

## 五十公野公園あやめ園

### 紫、白、青のあやめが競演

五十公野公園内にある1.8ヘクタールの「あやめ園」。日本四大あやめ園のひとつで、県内外から訪れる多くの人々の目を楽しませてくれます。6月中旬～下旬の見頃の時期には「しばたあやめまつり」を開催。



美しく咲くあやめを間近でじっくりと

新発田市五十公野 TEL | 0254-26-6789(新発田市観光協会)  
 営 | 終日開放 料 | 入場無料(しばたあやめまつり期間中は入園協力金100円)  
 交 | JR新発田駅からタクシーで約8分

## 清水園

### 400年の歴史を刻む江戸文化の舞台

江戸文化の薫りを今に残す、越後十萬石大名・溝口家の旧下屋敷。敷地中央にある池の周りを散策できるように整備された京風回遊式庭園が見どころ。整備された木々が池の水面に映る情景は圧巻。



縁側から眺める庭園は、時間を忘れる美しさ。国指定名勝



池の周りを歩きながら散策を楽しめます

新発田市大栄町7-9-32  
 TEL | 0254-22-2659  
 営 | 9:00~17:00(11月~2月は~16:30)  
 休 | 年末、1・2月の水曜(祝日の場合は翌日)  
 料 | 清水園・足軽長屋共通700円  
 交 | JR新発田駅から徒歩約7分

## 足軽長屋 幕末の下級武士の生活ぶりを伝える

江戸時代末期に建築の、新発田藩足軽が居住した八軒長屋。どの家も間口三間。玄関、板敷きの間、六畳二部屋と水屋で、木造茅葺きの質素な建物は当時の暮らしぶりを今に伝えています。重要文化財。



新発田川沿い、清水園の目の前に位置

新発田市大栄町7-9-32  
 TEL | 0254-22-2659(清水園)  
 営 | 9:00~17:00  
 (11月~2月は~16:30)  
 休 | 年末、1・2月の水曜(祝日の場合は翌日)  
 料 | 清水園・足軽長屋共通700円  
 交 | JR新発田駅から徒歩約7分

# 歴史の風を感じながら 城下町ぶらり探訪

約270年にも及び溝口侯が統治。新発田藩の城下町として栄えた新発田エリア。新発田城をはじめ、藩主の下屋敷である清水園や足軽長屋など、市内のあちこちには城下町の面影を今に残す遺構が点在。美人になれる温泉として全国的にも有名な月岡温泉も魅力です。

## 市島酒造 老舗酒蔵の底力を間近で

「王紋」などで知られる新発田の酒蔵。予約なしで酒蔵見学ができ、200年に渡る酒造りと市島家の歴史を伝える収蔵品の数々を余すことなく観賞できます。売店「夢蔵」では、無料で試飲を楽しめます。

新発田市諏訪町3-1-17 TEL | 0254-22-2350

営 | 9:00~16:00  
 休 | 年末年始  
 料 | 酒蔵見学無料  
 交 | 新発田駅から徒歩約5分

市島酒造の大吟醸酒を使った半生菓子「ほんのり」をお土産に



銘酒が生まれる老舗の蔵の歴史を体感できます



市島酒造が誇る、多彩なラインアップの試飲が可能



創業は1790年代(寛政年間)。重厚な建物も見どころのひとつ



クリアファイルや絵葉書などグッズはお土産に最適

## ぶきや こうじ 落谷虹児 記念館

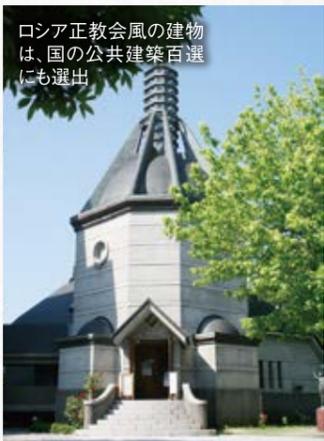
### 天才画家が織り成す世界を堪能

童謡「花嫁人形」の詩で知られる、新発田が生んだ天才画家・落谷虹児の作品を数多く収蔵。3カ月ごとに展示内容が替わり、希望者には作品解説もしてくれます。

新発田市中央町4-11-7  
 TEL | 0254-23-1013  
 営 | 9:00~17:00(入館は~16:30)  
 休 | 月曜(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日  
 料 | 510円  
 交 | JR新発田駅から徒歩約15分



ロシア正教会風の建物は、国の公共建築百選にも選出



その日に入荷したネタを厳選した「地魚三昧 日替わり5種盛り」

## 一心寿司 新発田城北店

### 日本一の職人がいる回転寿司店

全日本回転寿司MVP選手権で日本一に輝いた職人がいる店。地産地消をテーマに、毎朝市場で仕入れる約50種類のネタを楽しめます。地酒も豊富。毎週土曜に開催する生本まぐろ解体ショーは必見。

新発田市城北町2-345  
 TEL | 0254-24-8555

営 | 11:00~21:00  
 (20:45LO)、平日のみ  
 15:00~17:00休憩

休 | 元日

交 | JR新発田駅からタクシーで約10分



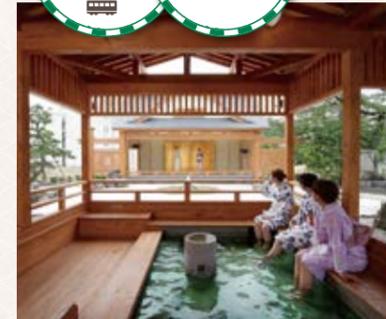
カウンターとテーブル席を備えた広々とした店内



## あしゆ湯足美

月岡温泉の中心に位置する「月姫広場」にある足湯。無料で月岡温泉の美人の湯を楽しめることから年間約8万人が訪れます。足湯内には演舞場「月美台(つきみだい)」、情報館「ふらっと」を併設。

新発田市月岡温泉  
 TEL | 0254-32-3151(月岡温泉観光協会)  
 営 | 8:00~21:00 休 | 無休 料 | 無料  
 交 | JR月岡駅から車で約5分(JR豊栄駅からタクシーで約15分、または月岡温泉シャトルバスで約20分)



演舞場「月美台」では、4月~11月の第1・第3日曜に芸妓の舞いを披露



お茶やコーヒーは無料、ワインは有料で試飲が可能

「特選抹茶ソフトクリーム」。京都宇治産の石臼焼きの抹茶を使用

## 新潟飲物 premium TASTE 香 KAORI

新潟県内の飲み物をテーマにした店。村上「富士見園」のお茶や紅茶、上越市「岩の原葡萄園」のワイン、雪室で熟成したコーヒーなどを試飲しながら購入ができます。抹茶のソフトクリームも人気。

新発田市月岡温泉 TEL | 0254-32-1101  
 営 | 9:00~18:00(13:00~14:00は休憩)  
 休 | 月・木曜 交 | JR月岡駅から車で約5分(JR豊栄駅からタクシーで約15分、または月岡温泉シャトルバスで約20分)

# 酒 + まち

Sake + Machi Interview

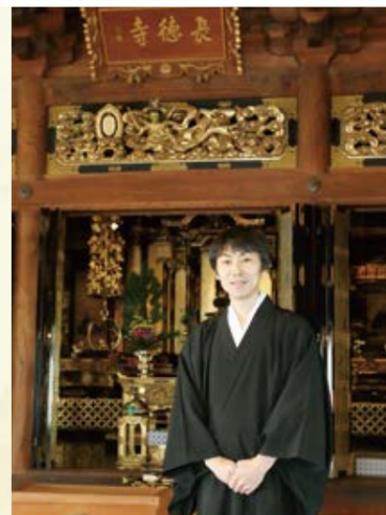
## 新発田藩400年の伝統が息づく 新発田の街を様々な企画で元気に

長徳寺 / 住職 関根 正隆 さん

お参りで各家庭を訪れると、床の間が季節感のある装飾になっていたりと、茶道をやっている人が多かったりと、文化的な人が多いように感じます。城下町特有の品の良さというか、住んでいる人に城下町の香りや雰囲気があるような。私が地元出身じゃないからこそ痛感しました。また、新発田のまちなみは途中で曲がりくねったり、三叉路が多かったり。お城に行けないようにと工夫された名残や古い建物、面白い店など、希少価値のある店舗が数多く残っているのも特徴です。これまで行ってきた様々なイベントは、「お寺を盛り上げたい」と思ったのがきっかけなんです。街が元気じゃないとお寺も元気が出

ない。堀部安兵衛の所縁のお寺なので、堀部安兵衛を知ってもらうことからスタートしました。「堀部安兵衛武庸とバレンタイン」や赤穂の牡蠣を使った「しばたオイスターバー」、「しばた寺びらき」などは好評で毎年継続。最近では「新発田のお寺で結婚式」という、仏前結婚式を企画しています。お寺で挙式、清水園で撮影、人力車で街を歩いて割烹で披露宴。新発田は街全体が式場になれる場所。市外の人にも結婚式を挙げてもらい、その後何度でも新発田を訪ねてもらえる環境を整えていきたいですね。

せきね・まさたか | 長岡市出身。高校卒業後、京都の大学を経て東本願寺で勤務。2008年に長徳寺の副住職に。15年から現職。「しばたオイスターバー」、「しばた寺びらき」、「新発田仏前結婚式」などを手掛けている。趣味は料理で、朝食と好みの辛口に合うおつまみを作るのが日課。長徳寺は堀部武庸の生家・中山家の菩提寺で、手植えの松(2代目)と赤穂浪士の木像を収める義士堂がある。17年、長徳寺に堀部安兵衛の墓が建立。永代墓「ハクラ」はグッドデザイン賞を受賞した。





天井からずらりと吊り下がった鮭は庄巻

## 村上 駅

むらかみ

# 商人文化が息づく 町屋のまちを巡る

新潟県の最北部にある村上市は、かつての城下町の風情が色濃く残る町並みが印象的なエリア。鮭の故郷や北限の茶所でもあり、鮭料理に酒蔵など見どころが盛りだくさん。いにしへの薫りを残す町屋造りの建物が立ち並ぶ街並みを、ゆったりと散策して巡ってみては。

## 大洋酒造 和水蔵 なごみぐら

酒蔵限定の原酒をこちらで

地元の米や水を使い、県産米にこだわった酒造りを行う、大洋酒造の敷地内にある蔵。酒器などの展示のほか、酒蔵でしか味わえない原酒の試飲や購入、酒造りに使う仕込み水を自由に飲むことができます。

村上市飯野1-4-31 TEL | 0254-53-3145  
 営 | 9:00~12:00、13:00~16:00(要予約)  
 休 | 日曜(そのほか臨時休業あり)  
 料 | 無料 交 | JR村上駅から徒歩約20分

鑑評会で多数の受賞歴を誇る大洋酒造。春は人形さま巡り、秋は屏風まつりの特別展示を開催。写真は村山智社長



酒蔵でしか味わえない、原酒の試飲を楽しめます

大きな鮭を象った看板が特徴的な外観



和水蔵は2011年に完成。予約をすれば酒造りを行う「益藤蔵(ますとうぐら)」の見学も可



建物をモチーフにしたオリジナルの「手ぬぐい」

## 酒のかどや

多彩な地酒を試飲で確かめ購入村上を代表する二大地酒、大洋酒造の「大洋盛」と宮尾酒造の「ゞ張鶴」をはじめ、厳選した蔵元の清酒を販売。オシャレな風呂敷ラッピングもお土産に最適。「鮭ちっぷ」など酒のお供も。

村上市大穴3-1 TEL | 0254-53-4002  
 営 | 9:00~19:00(日曜・祝日は18:00まで)  
 休 | 元旦 交 | JR村上駅から徒歩約10分



2017年にリニューアルした店内。アフリカ産ピンガの一枚板のある試飲カウンターで試飲も可能

新潟県内でも3店舗しか取り扱っていない大洋酒造の「無想(むそう)」シリーズ。季節ごとに数量限定で販売



# 酒 + まち

Sake + Machi Interview

お酒は「飲む人、飲む場所、飲む器」  
村上堆朱の酒器で自慢の村上の地酒を

酒のかどや 永遠の爛晩娘  
岩田久子 さん

地域の方に支えられ、2月で創業50周年を迎えることができました。駐車場には樹齢100年の桜があり、隠れた桜の名所でもあります。春の桜に夏の祭りなど、地域に根差した取り組みを行ってきました。村上ではイベントがあると日本酒というのが常。嫁いでからはお酒の種類の多さと料理ごとに様々な合わせ方があることを知り、次第にのめり込むように。村上には2つ蔵元がある恵まれた地域。海・山・川の幸と食材も豊富に揃っています。料理に旬があるようにお酒にも旬があり、旬のもの同士を合わせると楽しいですよ。元気の秘訣はお酒。肌にも良いし、血行も良くなります。店内にある自慢のカウンターでお酒を飲むのが日課に。お酒は「飲む人、飲む場所、飲む器」と言われ、村上堆朱の酒器で提供する試飲も喜ばれています。人と人のつながりを大切に、風呂敷ラッピングなど、贈る側も贈られる側も喜んでもらえるような、みんなが笑顔になるお酒を伝えていきたいですね。



いわた・ひさこ | 村上市生まれ。観光業を経て、酒のかどやへと嫁ぐ。本来の肩書は専務だが、通称「永遠の爛晩娘」として親しまれ、気さくな人柄から県内外のファンも多い。新潟清酒達人検定「金の達人」の資格を保有。スタッフ9名全員が資格保持者で、金の達人は4名。ふるしき研究会に所属。趣味はお酒と酒器集め。



JR東日本のCMでもお馴染み。「鮭」と漢字で書かれた暖簾が印象的

## 千年鮭 きっかわ

吊るされた鮭の光景に感動

現在も住まいとして生活している、築130年の村上を代表する町屋。屋内では鮭料理の加工品を販売するほか、天井の梁から吊り下がる約1,000匹もの鮭を無料で見学できます。迫力満点の情景は必見。

村上市大町1-20  
 TEL | 0254-53-2213  
 営 | 9:00~17:30  
 休 | 元旦  
 料 | 見学無料  
 交 | JR村上駅から徒歩約20分

店内では様々な鮭の加工品を販売



## イヨボヤ会館

村上と鮭の奥深さがわかる博物館

日本初の鮭の博物館。「イヨボヤ」とは、村上の方言で鮭のこと。館内から自然の川をガラス越しに観察でき、生息する生物を観察できます。鮭が戻る秋には、運がよければ産卵シーンに出会えるかも。

村上市塩町13-34  
 TEL | 0254-52-7117  
 営 | 9:00~16:30  
 休 | 年末年始  
 料 | 入館料 / 600円  
 交 | JR村上駅から徒歩約20分



イヨボヤ会館で生まれた卵が自然ふ化し成長した稚魚。地下生体観察室で、1月~9月頃まで観察が可能

## 足をのびして

### 農家レストラン こころまい

名水、吉祥清水が湧く大毎(おおごと)集落の米生産者、加藤安登さん、雪子さん夫妻が自宅を改装し始めた農家レストラン。地元の旬の味とともにこだわって栽培した米を白米かおにぎりで楽しめる。

村上市大毎504  
 TEL | 0254-75-2034  
 営 | 4月~11月の土・日・月曜、11:00~15:00(要予約)  
 交 | JR村上駅から「北中」行き路線バスで約50分、「大毎宮前」下車、徒歩約5分



「吉祥御膳」は旬の野菜や山菜を使った郷土料理やアレンジ料理が並ぶ。ご飯は白米かおにぎりを選ぶ



レストランの裏には名水百選の吉祥清水の汲み場がある



毎年7月の名水まつりでは集落内で約200mのソーメン流しが開催される





宮城・松島、秋田・男鹿の美観の両方を併せ持つとされる笹川流れの中心にある眼鏡岩海岸。花崗岩が荒波に削られ眼鏡のような形に変化したことからこの名前に

## 透明度高い日本海と旅情あふれる温泉を満喫

新潟県と山形県の県境に位置するエリア。美しい海を求めて、夏は海水浴場や釣り客で賑わいます。周辺には温海川に沿って旅館が立ち並ぶ風情あるあつみ温泉があるほか、江戸時代には北前船が寄港した鼠ヶ関港では、イカ干しの風景が旅情を掻き立てます。



### 民宿・食堂ちどり

#### 笹川流れの名物・天然岩ガキに舌鼓

笹川流れでとれた新鮮な魚介類を楽しめる店。なかでも名物の天然岩ガキは、急冷保存するので1年を通して味わえます。(なくなり次第終了。)濃厚クリーミーな絶品の味を座敷席から日本海を眺めながら心ゆくまで。

新潟県村上市桑川904-3  
TEL | 0254-79-2417  
営 | 9:00~18:00(電話予約で時間変更可能)  
休 | 不定休 交 | JR桑川駅からすぐ



桑川駅の目の前。海沿いにある

1番人気の「岩ガキ定食」はカキ3~4粒、パイ貝、煮魚など盛りだくさん

### 笹川流れ遊覧船

#### 奇岩を眺めながら爽快クルージング

日本海の浸食によって造られた眼鏡岩や恐竜岩などの奇岩を眺められる船旅。船上では潮風を感じながら日本百景に選ばれた透明度の高い美しい海と、カモメの餌付けのドキドキ感を楽しめます。

新潟県村上市桑川975-44  
TEL | 0254-79-2154  
営 | 8:00~17:00、遊覧船9:00~16:00(不定期運行)  
休 | 冬季※悪天候の場合は欠航  
料 | 1,200円 ※クルーズにより別料金設定あり  
交 | JR桑川駅から徒歩約15分



奇岩などの説明をしてくれる船長による軽妙なトークも旅の醍醐味



遊覧の途中、船上ではカモメの餌付け体験も



「笹川流れ地魚処 天び屋」では遊覧船の出航まで買物や食事を楽しめます

### 山北ゆり花温泉 交流の館 八幡

廃校になった中学校の校舎を生かした体験施設。源泉を引き込んだノスタルジックな岩風呂も楽しめ、日帰り入浴だけでなく、宿泊も可能です。そば打ち体験など、体験プログラムも豊富に揃っています。

廃校になった中学校の校舎を改装した建物



地元の人が丁寧に指導。予約をすれば、様々なプログラムを体験できる

村上市勝木1099-1  
TEL | 0254-60-5050  
営 | 日帰り入浴11:00~18:00  
休 | 第4月曜(祝日などにより変更あり)、年末年始  
料 | 入浴/350円 素泊り/3,550円~  
交 | JR勝木駅から徒歩約3分



### あつみ温泉ばら園

#### 多彩なバラが訪れる人々を魅了

約90種3,000本のバラを植栽。6月~10月まで様々なバラが咲き誇ります。一番咲きの見頃の6月には、「ばら園まつり」を開催。温泉街を見渡せるビュースポットとしても人気。園内の期間限定カフェでは名物「アイスの薔薇」を販売。

山形県鶴岡市湯温海  
TEL | 0235-43-3547(あつみ観光協会)  
営 | 終日開放 休 | 無休 料 | 無料  
交 | JRあつみ温泉駅からバスで約7分

### 日々喜商店

#### あつみ地域限定酒はこちらで

あつみ地域限定酒の摩耶山シリーズなど、地酒の種類が豊富な酒店。試飲もでき、気さくな名物女将との会話も楽しめます。温海川沿いにテラス席を設け、コーヒー、生ビールなども味わえます。

山形県鶴岡市湯温海甲261  
TEL | 0235-43-2033  
営 | 7:30~20:00  
休 | なし  
交 | JRあつみ温泉駅からバスで約5分

店内には地元の酒からビール、ワインまで豊富にラインアップ



摩耶姫 純米吟醸



摩耶山本醸造



人気スイーツ「抹茶パフェ」



大粒のあさを贅沢に使った「ボンゴレビアンコ」



施設前にはオープンデッキに足湯があり、休憩スポットとしても人気。春には川沿いに咲く桜を愛でながらゆったりと



島には巖島神社があり、遊歩道からは日本海が一望

### 弁天島と鼠ヶ関灯台

#### 恋する灯台に認定された恋人岬

名勝・弁天島にある鼠ヶ関灯台は、2016年に「恋する灯台プロジェクト」で恋する灯台に認定。巖島神社の宗教建築物である赤い鳥居の奥に白亜の灯台が立つ、日本と西洋が交わった独特な景観が人々を魅了しています。

山形県鶴岡市鼠ヶ関  
TEL | 0235-43-3547(あつみ観光協会)  
営 | 終日開放 休 | 無休  
交 | JR鼠ヶ関駅から徒歩約5分

### シーサイドカフェ チットモッシュ

#### 海を愛でながらスローな時間を

1階は古民家風、2階は洋風と異なる空間が魅力のカフェ。多彩なランチをはじめ、ドリンクやスイーツも豊富に揃います。目の前に広がる海を眺めながらゆったりと。心地良いスローな時間を過ごせます。

山形県鶴岡市鼠ヶ関興屋239  
TEL | 0235-64-8217  
営 | 10:00~17:00  
休 | 水曜  
交 | JR鼠ヶ関駅から徒歩約5分



仕入れ状況で変わる「おまかせランチ」。この日は鼠ヶ関漁港から上がったばかりの鱈のフライ



店舗2階からは目の前に広がる鼠ヶ関マリーナなどを一望

青い海から夕陽へのイメージで創作したビッグパフェ「恋する灯台パフェ」。恋人同士で、仲良く、ご夫婦どうぞ!



### 足湯カフェ チットモッシュ

#### 足湯とカフェを一度に

温海地域の方で「ちょっとおもしろい」を意味する愛称を持つユニークな店。施設内のカフェでは洋食やスイーツを味わえるほか、地域の民芸品なども展示販売。施設前では無料で足湯も楽しめます。

山形県鶴岡市湯温海甲170 TEL | 0235-43-4390  
営 | 10:00~17:00  
※4月~11月は~18:30(18:00 LO)  
休 | 水曜 料 | 足湯無料  
交 | JRあつみ温泉駅からバスで約5分

# 鶴岡駅

つるおか

## 多彩な食とふれあう まちなか歴史散策

江戸時代、庄内藩の城下町として栄えた鶴岡。鶴ヶ岡城址やその周辺には、歴史を感じる建物や施設が多く残ります。また庄内平野は米どころであると同時に多くの食材を育て、それらの食も楽しめる街で



### つるおか食文化市場 FOODEVER

フーデヴァー



**庄内の酒と鶴岡の味が大集合!**  
地元産にこだわった和食、パスタ、スイーツを味わえます。庄内18蔵の酒を「酒BAR&WINE BER 彩鶴」で肉料理や海の幸、麦きりとともに楽しもう。お土産は「つるおか駅前マルシェ」で。鶴岡市末広町3-1 マリカ東館1F  
**TEL | 0235-25-0100 (Fu-Do)**  
**営・休 |** 店舗によって異なる  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩すぐ

### 致道博物館

歴史的建造物と生活に密着した民具を展示

かつての庄内藩主酒井家の御用屋敷を博物館として公開。鶴岡の歴史的建造物も3棟移築・保存され重要文化財に指定されています。民具や名勝の酒井氏庭園も必見!

山形県鶴岡市家中新町10-18  
**TEL | 0235-22-1199**  
**営 |** 9:00~17:00(入館は~16:30) 12月~2月は~16:30(入館は~16:00)  
**休 |** 無休(12月28日~1月4日、12月~2月は水曜)  
**料 |** 800円 **交 |** JR鶴岡駅から徒歩約10分

旧西田川郡役所



### 旧風間家住宅丙申堂

豪商の時代へタイムスリップ

明治29(1896)年に豪商風間家が建てた店舗兼住宅(国指定重要文化財)。杉皮葺の石置屋根、長い「とおり」とそこに使われている約14mの一本物の杉材はみごとです。風間家旧別邸「無量光苑釈迦堂」も必見。

山形県鶴岡市馬場町1-17  
**TEL | 0235-22-0015**  
**営 |** 9:30~16:30(入館は~16:00)  
**休 |** 12月1日~4月9日(3月の鶴岡雑語期間は特別部分開館)、7月13日  
**料 |** 400円 **交 |** JR鶴岡駅から徒歩約20分



旧風間家の「とおり」。長さに驚かされる

### カトリック鶴岡教会天主堂

かわいいとがり帽子が目印! 「黒い聖母マリア像」も

赤い尖塔がシンボルの聖堂は明治36(1903)年に建立された国指定重要文化財。やわらかな光が差し込む聖堂内部には日本ではここでしか見られない「窓絵」や「黒い聖母マリア像」などがあります。

山形県鶴岡市馬場町7-19  
**TEL | 0235-22-0292**  
**営 |** 8:00~17:00(4~9月は~18:00)  
**休 |** 毎週日曜はミサのため午前中に見学不可の時間帯あり  
**料 |** 無料  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩約10分

天主堂内部は荘厳な空間  
世界でも珍しい「黒いマリア像」は必見



### 鶴岡市立藤沢周平記念館

映画にもなった作品世界を旅する

「蟬じぐれ」「たそがれ清兵衛」などの時代小説を世に送り出した作家藤沢周平は鶴岡出身。記念館ではその作品世界と生涯を紹介しているほか、名作を生み出した書齋を東京から移築・再現しています。

山形県鶴岡市馬場町4-6  
**TEL | 0235-29-1880**  
**営 |** 9:00~16:30  
**休 |** 水曜(休日の場合は翌平日)、年末年始  
**料 |** 320円  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩約10分



提供: 鶴岡市立藤沢周平記念館



### 庄内神社

殿様ゆかりの神社で季節を感じるご朱印を

250年間藩を治めた酒井家を慕う人々が明治10(1877)年に創建。庄内藩主酒井家の4人の殿様をまつっています。ご朱印は季節によって、宝物殿の展示も2カ月ごとに替わります。



「旅の思い出にしてほしい」と、御朱印は季節ごとに変わる(写真は7月のアジサイの御朱印)

山形県鶴岡市馬場町4-1 **TEL | 0235-22-8100**  
**営 |** ご朱印受付8:30~17:00  
**料 |** 無料  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩約8分



### 出羽三山



厚さ3mの茅葺き屋根の神合殿

羽黒山頂にある「出羽三山神社三神合祭殿」は、修験道の場として有名な出羽三山(羽黒山・月山・湯殿山)の神々をまつています。高さ28mの祭殿(国指定重要文化財)は国内有数のパワースポット。

山形県鶴岡市羽黒町手向字手向7  
**TEL | 0235-62-2355**  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩約1時間、羽黒山頂下車

### 足をのびして



### 鶴岡市立加茂水族館

「クラゲの水族館」として全国的にも有名な水族館。50種類以上のクラゲの展示は世界最大規模。直径5mの円形水槽「クラゲドリームシアター」にクラゲが舞い踊る様子は幻想的!

山形県鶴岡市今泉大久保657-1  
**TEL | 0235-33-3036**  
**営 |** 9:00~17:00  
**休 |** 無休 **料 |** 1,000円  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩約30分



クラゲぬいぐるみ

### 琴平荘の中華そば



琴平荘の中華そば

「期間限定の旨い中華そば」として全国的に知られるラーメン店。旅館を営んでいた掛神淳さんが期間限定で始めた。自家製の中太縮れ麺に絡むスープの材料のトビウオも自家製。

山形県鶴岡市三瀬己381-46 **TEL | 0235-73-3230**  
**営 |** 10月1日~5月31日11:00~14:00 **休 |** 木曜  
**交 |** JR鶴岡駅から徒歩約30分(三瀬駅から徒歩約25分)

## 酒 + まち

Sake + Machi Interview

地元の人間が醸すお酒  
オーガニックなお酒

わたらい  
渡會本店専務 / 杜氏  
渡會俊仁さん

専務と杜氏の掛け持ちは大変とは思いません。以前は山形では、岩手の南部杜氏が連れてくる何人かの蔵人と地元農家などで酒を造っていました。しかし高齢化で出稼ぎの杜氏さんが少なくなり「準備をしておかなければ」と、平成11年11月から酒造りに携わるようになりました。山形県内には約50の酒蔵がありますが県外からの季節雇用の杜氏さんはもういません。最近、乳酸を入れない昔ながらの「生酛(きもと)」造りの酒が見直されてきており、「オーガニック(無添加)な酒」としてアメリカや台湾、イタリアにも受け入れてもらえるようになりました。

わたらいとしひと | 鶴岡市生まれ。大学卒業後、自動車販売会社勤務、オーストラリアでのワーキングホリデーを経て平成元年に実家の渡會本店に入社。蔵人の育成とスキルアップを目指す「山形醸造会」副会長を経て、現在は山形県酒造組合技術研究委員会委員長。



### 渡會本店 わたらいほんてん



昔の酒造道具が並ぶ資料館

創業400年。山形県内では歴史ある酒蔵の5指に入る老舗。蔵併設の酒造資料館を1970(昭和45)年に開館。昔の道具や渡會本店の長い歴史を示す史料、代々伝えられてきた美術品など見ごたえがあります。

山形県鶴岡市大山2-2-8  
**TEL | 0235-33-3262**  
**営 |** 8:45~16:30 **休 |** 正月三日  
**交 |** JR羽前大山駅から徒歩約20分

おすすめの  
1本

### 特別純米 和田来 出羽の里

豊かな旨みと鼻をくすぐる香り、キレの良さに驚かされます。渡會杜氏が自信をもってすすめる逸品。「ワイングラスで美味しい日本酒アワード」で2013年から3年連続最高金賞受賞。生酛造りの純米酒もお燗酒コンテストで最高金賞受賞。



# 余目駅

あまるめ

## コメどころで 発酵食の魅力に出会う

庄内米の一大産地。「コシヒカリ」や「つや姫」などのブランド米の先祖であり、幻の酒米「亀ノ尾」が発見された場所。古くから続く酒蔵や醤油蔵など情緒ある町並みを散策するのもおすすめです。温泉も楽しめます。

### ギャラリー温泉町湯



#### 天然自噴温泉とアートで 体も心もポッカポカ

美肌効果のある源泉かけ流しの温泉と、庄内出身者などの美術作品を展示・販売するギャラリーで身も心も癒せます。食堂では「町湯カレー」や地元庄内で人気の「醤油ラーメン」が味わえます。

山形県東田川郡庄内町余目字土堤下35-2  
TEL | 0234-43-2222 営 | 9:00~21:00  
休 | 毎月第2水曜 料 | 450円  
交 | JR余目駅から徒歩約7分



魚介系スープが  
くせになる醤油ラーメン

スパイスの調合に  
こだわったカツカレー

自噴泉かけ流しの温泉は箱根や別府と同泉質

くつろぎながら作品鑑賞できる土緑ギャラリー

### 内藤秀因水彩画記念館

#### 厳しい姿勢と激しい情熱で 絵画に向き合った巨匠をしのぶ

庄内町出身の水彩画家内藤秀因の水彩画約2000点を収蔵・展示している。内藤は若き日に世界的に権威のあるフランスの美術展「サロン・ドートンヌ」に入選、注目を浴びた。写実的で重厚かつ迫力のある水彩画を鑑賞できる。

山形県東田川郡庄内町余目字三人谷地58-1

TEL | 0234-43-3039

営 | 平日 9:00~19:00(4月~10月)

9:00~18:00(11月~3月)

土・日曜日 9:00~17:00

休 | 月曜日、祝日(土・日を除く)、年末年始

料 | 無料

交 | JR余目駅から徒歩約10分



### 庄内町新産業創造館クラッセ

#### 築80年の土蔵の中は 庄内の食の魅力で満杯

築80年の土蔵を改修した建物には手づくりパンの「カフェ余目製パン」や野菜や加工食品などを売る「なんでもバザールあっぱ」がある。観光情報は庄内町情報館で。

山形県東田川郡庄内町沢田108-1

TEL | 0234-42-2922(庄内町情報館)

0234-42-1359(カフェ余目製パン)

0234-42-1777(なんでもバザールあっぱ)

営 | 各店舗によって異なる

休 | 火曜(余目製パン)

なんでもバザールあっぱは無休(元旦除く)

交 | JR余目駅から徒歩約2分



とれたて野菜や地酒が買える「あっぱ」

天然酵母の  
フルーツパン



### 鯉川酒造

#### 幻の酒米「亀ノ尾」と 月山の伏流水で酒を醸す

創業から300年近い歴史をもつ老舗の酒蔵。庄内生まれの幻の酒米として知られる「亀ノ尾」を中心に地元の米で、ぬる燗でおいしく飲める純米酒を中心に醸造しています。代表銘柄は「鯉川」。

山形県東田川郡庄内町余目字興野42

TEL | 0234-43-2005

交 | JR余目駅から徒歩約20分



### 足をのびして

### 亀ノ尾の里資料館

「コシヒカリ」「つや姫」などの先祖で「幻の酒米」としても有名な「亀ノ尾」の生みの親、明治の農業改良者阿部亀治の功績などを知ることができます。また、昔の民具や農具も展示されています。

山形県東田川郡庄内町南野字十八軒21-1

TEL | 0234-44-2162(余目第四公民館)

営 | 9:00~17:00 休 | 12月29日~1月3日 料 | 無料

交 | 陸羽西線JR南野駅から徒歩で約20分

## 酒 + まち

Sake + Machi  
Interview

### 伝統を育て、 次につなげたい

ハナブサ醤油株式会社  
取締役 佐藤美智 さん

「しょうゆの実」がテレビで紹介されてから、たくさんの方が来てくれるようになりました。庄内地方では普通にご飯にかけて食べていましたが、よその人は知らなかったんですね。実は醤油を搾る前の醪が「醤油の実」なんです。塩辛すぎずから現代の味覚に合わせて、醤油醸造とは違う工程で作っています。醤油もお酒と同じ発酵食品です。余目の発酵食品として皆さんに親しんでいただきたいですね。お客様に気持ちよく過ごしてほしくて蔵を改装して休憩所になりました。余目をもっと知ってほしくて、休憩所には100年前の地域の写真を展示しています。ここで働いていると「続ける」「つなぐ」ことの大切さを実



見学者用の休憩所は改装した蔵



創業時の名「福鳥屋」を掲げた看板

感じます。醤油を醸す麹菌も代々受け継がれてきたものですし、「しょうゆの実」もそう。私たちが次世代にしっかりとつなげなければと思います。

さとうみち | 山形県酒田市出身。大学卒業後、ハナブサ醤油の15代目佐藤新左衛門社長と結婚。英語講師として庄内地方の小学校・高校に勤務しつつ家業を手伝う。観光客向けに工場見学を依頼されたのがきっかけでガイド役を務めるようになった。3年前には醤油づくりの工程を自らカメラを回して案内ビデオを撮影した。



### ハナブサ醤油



文政6年(1823)、創業の老舗醤油店。醤油造りは今も職人の手作業が中心で、熟成には1年以上じっくりと時間をかけているそうです。売店では「しょうゆ」や「しょうゆの実」が買えます。

山形県東田川郡庄内町余目町161

TEL | 0234-43-3012

工場見学 | 常時(グループの時は要連絡)

営 | 8:00~17:00

休 | 日曜、祝日、土曜日は第2、第4

(第1、第3は半日)

交 | JR余目駅から徒歩約15分



別製(濃口醤油)

しょうゆの実最高の  
ご飯のお供

しょうゆの実せんべい



# 酒田駅

さかた

## 北前船がもたらした食文化に酔いしれる

酒田甚句の「ほんまに酒田はよい湊、繁昌じゃおまへんか」の上方言葉でわかるように、かつては西廻り航路(北前船)で大坂(阪)や江戸と結ばれ、大変な繁栄を見せていた酒田の街。栄華の名残りと文化を訪ねてみましょう。



シェーカーを振る井山さん。凛とした立ち姿が美しい

山形県酒田市中町2-4-20 TEL | 0234-23-0128  
 営 | 10:00~17:00(喫茶) / 19:00~22:30(バー)  
 休 | 月・火曜 交 | JR酒田駅から徒歩約20分

### ケルン

#### 国内最高齢マスターの世界的カクテル

世界的なスタンダードカクテル「雪国」を生んだ井山計一さんが昭和30年(1955)に開いたバー。大正15年(1926)生まれ91歳の井山さん。伝説のバーテンダーに会おうと訪れる人は後を絶ちません。

山形県生まれのカクテル「花笠」



昭和34年(1959)に「全日本ホームカクテルコンクール」でグランプリを獲得した「雪国」

### 山居倉庫

#### 歴史的建造物の中で酒田の食を楽しむ

明治26(1893)年に米倉庫として建てられ、今も現役の農業倉庫。黒板と白壁の倉庫とケヤキ並木との調和がみごとです。うち2棟の「酒田夢の倶楽(くら)」では酒田の歴史や文化を紹介し、食事や買い物を楽しめます。

山形県酒田市山居町1-1-20  
 TEL | 0234-22-1223(夢の倶楽)  
 営 | 9:00~18:00(12月~2月は~17:00)  
 交 | JR酒田駅からタクシーで約5分



酒田市内の7蔵の飲み比べセットもお土産として人気



地酒のワンショット飲み比べが楽しめる

### 舞娘茶屋 相馬楼 / 竹久夢二美術館

#### 優美な踊りに酔いしれ粋な文化にふれる

北前船の寄港地として栄えた酒田には多様な文化が開花。酒田舞娘もそのひとつです。かつて料亭だった相馬楼では華やかな舞娘の踊りと食事を楽しみ、セレブ気分にあひたれます。竹久夢二美術館も併設。

山形県酒田市日吉町一丁目舞娘坂 TEL | 0234-21-2310  
 営 | 10:00~17:00(最終入場16:30) / 舞娘演奏は14:00~  
 料 | 700円(舞娘演奏鑑賞はプラス300円)  
 交 | JR酒田駅から徒歩約20分

明治期の料亭は舞娘の舞台で再興



### 山王くらぶ

#### 料亭建築の意匠と豪華な傘福を堪能

湊町酒田を代表する旧料亭。銘木をふんだんに使い部屋ごとに手の込んだ意匠が施され、北前船がもたらした富を実感できます。また日本三大つるし飾りのひとつ「傘福」も展示されていて、傘福の制作体験(有料・要予約)もおすすめ。

山形県酒田市日吉町2-2-25 TEL | 0234-22-0146  
 営 | 9:00~17:00(入館~16:30)  
 休 | 無休(3月~11月。12月~2月は火曜、祝日の場合は翌日) / 12月29日~1月3日  
 料 | 310円(傘福製作体験600~700円) 交 | JR酒田駅から徒歩約20分



提供: 酒田商工会議所女性会

往時の繁栄がしのばれる豪壮な建物



館はもちろん周辺もアトスポット

### 土門拳記念館

#### 世界的写真家の作品と景観に出会う

酒田出身で昭和を代表する写真家土門拳が自身の全作品約7万点を寄贈してできた写真美術館。「古寺巡礼」「筑豊のこどもたち」などの写真作品からはリアリズムを追求し続けた「鬼才」の気迫が伝わってきます。

山形県酒田市飯森山2-13(飯森山公園内) TEL | 0234-31-0028  
 営 | 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
 休 | 4月~11月 無休(展示替えのための臨時休館あり)  
 年末年始・12月~3月の月曜(祝日の場合は翌火曜が休館)  
 料 | 700円(特別展により異なる場合あり)  
 交 | JR酒田駅からバスで約20分



### 酒田柳小路屋台村 北前横丁

#### 食と酒を楽しみ人情に触れる

串カツ、中華料理、居酒屋、焼き鳥店など、気軽に飲んで食べられる10軒の店が屋台のように並びます。飲食を楽しむだけでなく、街コンやコンサートの開催などまちなかに活気を呼び込んでいます。

山形県酒田市中町2-6-1  
 TEL・営休 | 北前横丁 HPで検索  
 交 | JR酒田駅から徒歩約20分



北前横丁入口には酒田に活気をもたらした西廻り航路に使われた「北前船」(北前型弁才船)の復元模型が飾られている

北前横丁のシンボルキャラクター「きたまえねこ」



12種以上の魚介類がのった海鮮丼にびっくり!

### さかた海鮮市場

#### 酒田の海の幸を味わい尽くす!

酒田港近くに位置。「菅原鮮魚」は新鮮な庄内浜の魚介類や自家製商品が自慢。「喰居来居や 和ん」は地酒、握り鮓などが楽しめます。「海鮮どんや とびしま」は、12種類以上のネタがのる海鮮丼が人気。

山形県酒田市船場町2-5-10

TEL | 0234-23-5522 (菅原鮮魚)  
 0234-26-6111 (海鮮どんや とびしま)  
 0120-18-5526 (喰居来居や 和ん)

営 | 各店舗によって異なる  
 休 | 不定休  
 交 | JR酒田駅からタクシーで約8分



酒田の地魚を握り寿司でも堪能できる

## 酒 + まち

Sake + Machi Interview

### 北前船と酒で酒田を盛り上げたい

酒田まちづくり開発 代表取締役 西村修 さん

「酒と北前船」で酒田を盛り上げたいですね。2015年10月、中心部に「酒田柳小路屋台村 北前横丁」を作りました。酒田には酒蔵が7つもあります。市名に「酒」がつく市は日本で酒田だけです。酒を前面に出したいですね。

酒田は北前船寄港地として日本遺産になったのだから使わない手はない。北前横丁入り口の北前船は、気仙沼の船大工さんが本物の15分の1に縮小して忠実に復元しました。部材を15倍に拡大すれば本物ができます。実物大の北前船を造るのが夢なんです。そうそう昨年外国クルーズ船が初めて酒田に入港しました。今年も多くのクルーズ船が入港します。インバウンド客に喜んでもらうのに7つの酒蔵は最強のツールになると確信しています。

にしむら・しゅう | 山形県酒田市出身。現在、家業の仮設機材工業株式会社の社長を務める。酒田青年会議所や酒田商工会議所青年部の仲間らで2004年、解散の途にあった酒田市の第三セクター「酒田観光開発株式会社」を引き継ぎ、市民参加型企業「酒田まちづくり開発株式会社」として再スタート。観光振興で地域を活性化する取り組みをしている。

